

地方公共団体名	香川県 坂出市		
所属部局	政策部 政策課		
現状・実施したい脱炭素施策	本市においては、令和3年9月にゼロカーボンシティを宣言し、令和5年度には「坂出市地球温暖化対策実行計画」および「坂出港港湾脱炭素化推進計画」を策定しました。これまでに、本庁舎等への再エネ100%電力の導入、EV充電設備の設置、市内の道路照明灯や漁港・港湾街路灯のLED化など具体策を展開してきました。また、地元大学と連携した瀬戸内海の藻場再生プロジェクトへの参画や里海づくりに資する海ごみ拾いのワークショップの開催など、持続可能なまちづくりを多角的に推進しています。このような現状を踏まえ、本市としては今後、以下のような施策に取り組んでいきたいと考えています。 ・サーキュラーエコノミーの実現に向けた取組み （特に食品や農業残渣等の循環利用、家庭内の埋蔵資源の掘り起こし） ・水素等新技術導入を見据えた普及・啓発の取組みおよび施策立案（FCV（トラック、バス等）含む） ・Jブルークレジットの創出および認証取得を目指した藻場の再生 ・Jクレジットを活用した脱炭素経営支援体制の構築に関する取組み ・ナッジ理論等を活用した、市民の脱炭素に向けた行動変容を促す取組み ・スマート農業の普及促進		
脱炭素施策の実施によって地域にもたらしたい脱炭素以外のメリット・地域裨益・ありたい未来（ビジョン）	● コスト削減、エネルギー代金削減 ● 健康・福祉等への貢献 ● 地域経済の活性化・循環型共生圏づくり ● 地域の魅力の向上・地域課題解決 ● 防災・レジリエンス向上 ○ その他		
上記内容の概要	本市は、市民との共創で「みんなの“ココチよさ”がかなうまち」を2050年に実現すべき将来像として掲げています。脱炭素を課題解決のツールと捉え、様々なメリットを創出したいと考えています。経済面では、坂出港CNPの形成に加え、再エネ導入で年間1,000億円超のエネルギー代金の流出を防ぐことにより、経済を活性化させ、地元雇用を生み出します。防災面では、自立型エネルギーの確保により災害に強い強靱なライフラインを構築します。暮らしの面では、住宅の高断熱化によるエネルギー代金の削減および健康寿命の延伸（ヒートショック防止）、藻場再生による豊かな自然環境の継承、コスト削減による公共交通の維持を通じ、誰もが快適で幸せに暮らせるウェルビーイングなまちを目指します。		
マッチングを望む分野	高 ←----- 優先度 -----→ 低 1 資源循環 2 水素 3 カーボンオフセット・J-クレジット 4 5 その他 デジタル その他 : 市民（職員含む）の行動変容		
マッチング企業と取り組みたい事業	「現状・実施したい脱炭素施策」欄に記載した6項目および以下の3項目について、一部分からでも協業できる可能性を模索したいと考えています。 ・ペロブスカイト太陽電池等の実証実験（および社会実装） ・レジリエンス強化に向けた適応施策の取組み（防災対策など） ・企業版ふるさと納税を活用した脱炭素化の促進		